



2021 年 3 月 29 日

「TSUBASAアライアンス」・「千葉・横浜パートナーシップ」を活用した シンジケートローンの組成について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2021 年 3 月 29 日（月）、「TSUBASAアライアンス」※1・「千葉・横浜パートナーシップ」※2の両提携の枠組みを活用し、出光興産株式会社（代表取締役社長 木藤 俊一、以下「同社」）に対するシンジケートローンを組成しました。

今回、東証一部上場の石油精製・販売大手である同社が運転資金の調達にあたり、当行は三井住友信託銀行を共同アレンジャーとして、「TSUBASAアライアンス」に参加する滋賀銀行と中国銀行、及び「千葉・横浜パートナーシップ」で連携する横浜銀行によるシンジケート団を取りまとめました。

本シンジケートローンの概要は下記のとおりです。

記

借 入 人	出光興産株式会社
契 約 締 結 日	2021 年 3 月 29 日（月）
組 成 金 額	80 億円
貸 付 形 態	タームローン
資 金 使 途	運転資金
ア レ ン ジ ャ ー	千葉銀行、三井住友信託銀行
参 加 金 融 機 関	千葉銀行、三井住友信託銀行、横浜銀行、滋賀銀行、中国銀行

※1 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の 10 行が参加する地銀広域連携の枠組み。

※2 2019 年 7 月に締結した横浜銀行との業務提携契約。おもに、法人部門・個人部門・人材育成の三分野で営業面を中心とした連携を行っていく。

以 上